

委員会からの情報発信について（案）

（１）昨年度の発信方針と実施状況

昨年度第 1 回の会議において、住民への情報発信資料の方針と昨年度の実施状況は以下のとおりとなっている。

- 【広報誌】広報誌の中に半ページほどの枠を毎月設け、原子力についての情報を伝えることを検討する。委員会が開催された際は、広報誌に会議で話し合われた内容の概要を載せ、詳細は QR コードからホームページにリンクさせることで開催報告や議事概要などが確認できるようにする。委員会が開催されていない時期は、タイムリーな話題に対する委員による解説記事などを載せる。いずれも画像やイラストなどを用い、惹きつけやすい見た目にする。
⇒実施できなかった。
- 【HP】印刷して広報誌に同封していた開催報告と議事概要は、ホームページ上に掲載する。議事概要は昨年度までと同様なものとする。開催報告は昨年度までよりも図やグラフを増やし、見た目にわかりやすい資料を心がける。
⇒委員会開催の報告 3 回・実施内容の報告及び議事概要 3 回 計 6 回掲載
- 【見直し】委員会の中で、変更した住民への情報発信資料の振り返りを行い、見直し・改善につなげていく。
⇒広報誌に実施できない状況が続き、振り返る機会がつかれなかった。

（２）今年度の実施計画（案）

昨年度の反省を踏まえ、今年度は確実に情報発信を行っていく。

- 【広報誌】
◇開催した記事については、「ならはの話題」または「お知らせ」の欄に掲載する（年 3 回）。QR コードも掲載し、HP に掲載する実施内容の報告や議事概要に誘導する。
◇広報誌 1 ページ（A 4）を委員会からの発信に使用する。いずれも画像やイラストなどを用い、住民の「読んでみる気」を引き出せる内容とする。

掲載号	担当委員	備考
月号		<ul style="list-style-type: none"> ・委員の自己紹介（写真つき） ・掲載頻度（隔月・毎月）はどうか。 ・原稿の入稿時期は掲載月前月の 10 日頃 (例：10 月号の場合、9 月 10 日) ・最大でも 1000 字程度か。 (図表の面積によるが、文字は読まれにくい) ・広報担当による軽微な修正の可能性あり。 ・最低でも 1 回は校正。
月号		
月号		
月号		
月号		
月号		

- 【HP】昨年度同様に実施する。
(委員会開催の報告 3 回・実施内容の報告及び議事概要 3 回 計 6 回掲載)
- 【見直し】毎回の会議で振り返りを行い、見直し・改善につなげていく。